

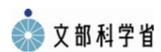


ホームページにて最新の情報をご覧になれます

ホームページでは、地域医療に関連するセミナーや講習会などの情報提供や、本事業で目指す人物像を養成するための充実したオンデマンドコンテンツを展開していきます。なお、オンデマンドコンテンツの講師には全国区で活躍する医師に加え、地域病院で臨床・教育に従事されている地域病院アテンディングも参画しており、非常にバリエーション豊かなコンテンツとなっています。



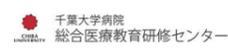
c-comeホームページはこちら
<https://www.m.chiba-u.ac.jp/dept/c-come>



文部科学省



DCS-NET
Chiba Doctor's Career Support Network



千葉大学病院
総合医療教育研修センター



国立大学法人千葉大学
CHIBA UNIVERSITY

国立大学法人 千葉大学 亥鼻キャンパス
【医学研究院・医学部】
〒260-0856 千葉県千葉市中央区亥鼻1丁目8-1



東邦大学

学校法人 東邦大学 大森キャンパス
【医学部・看護学部】
〒143-8540 東京都大田区大森西5-21-16

Copyright ©2022 Chiba Community-Oriented Medical Education,
Chiba University. All Rights Reserved.

ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業

C-COME

Chiba Community-Oriented Medical Education

地域志向型医療人材養成プログラム

地域医療での診療・教育・研究を活性化させ、持続可能性のある人材循環システムを構築します

事業責任者 挨拶

ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業

「地域医療への高い情熱と好奇心を涵養して

総合力・適応力・教育力を醸成する地域志向型医療人材養成プログラム」

千葉大学・東邦大学



新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、日本の医療提供体制にも多くの課題が存在することが明らかとなりました。特に地域においては、医師の地域偏在や診療科偏在を解消するばかりでなく、様々なニーズに対応して最適な医療を提供することが求められております。また、千葉県の医師偏在指標は全国47都道府県中38位と全国平均を下回る状況であり、相対的な医師不足が続いております。千葉大学および東邦大学には地域卒の医学生が毎年入学してきており、彼らを含めた医学生の地域医療に対する情熱を醸成し、優れた地域志向型医療リーダーを育成することが重要なミッションの一つであります。

この度、文部科学省の令和4年度大学教育再生戦略推進費「ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業」に、千葉大学および東邦大学が共同で「地域医療への高い情熱と好奇心を涵養して総合力・適応力・教育力を醸成する地域志向型医療人材養成プログラム」の申請を行い、採択となりました。このプログラムにおいては、医学生が6年一貫の地域医療学修によって地域医療に対する高い情熱を涵養すると共に、地域病院に配置された教育専任のアテンディングと呼ばれるメンターの医師の指導を受け、地域医療の現場において不可欠な多職種連携について他職種を目指す学生と共に学びます。このことにより、地域医療の現場で総合的に患者を診ることが出来る「総合力」、医療・社会状況の変化に応じて医師としての能力を最適化して発揮できる「適応力」、そして地域の課題を踏まえた教育研究を実践し、後進の医療人材養成に貢献できる「教育力」を獲得することを目標としております。

千葉大学と東邦大学が緊密に連携し、本事業を実施することになりますが、幸いにも両大学には総合診療、救急診療、感染症のエキスパートの教員が多く在籍しており、高いレベルでの教育が出来ると思われまます。また、シミュレーション教育やICT技術を駆使した様々な教育も実施可能であり、本事業で開発したオンデマンド教材も、千葉県に附属病院を開設する他大学の医学生にも将来的に利用可能とする予定です。本事業の成功に向けて教職員一同努力致す所存でありますので、千葉県をはじめ関係する皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

事業責任者 中谷 晴昭

AVシステム(シミュレーション教育)

AVシステムは遠隔操作が可能であり、大画面に映像を投射することで、よりリアリティのあるシミュレーション教育が可能になります。



東邦大学 大森キャンパス - 佐倉病院をつないだ遠隔シミュレーション実習の様子

オンデマンドコンテンツ

オンデマンドコンテンツも随時拡充中

医学部低学年から高学年までテーマ毎にレベル分けがされており、それぞれの学修者に適したコンテンツを学修ニーズが高まった時にタイムリーに学ぶことが可能です。



豊富な医学講座がいつでも見られます

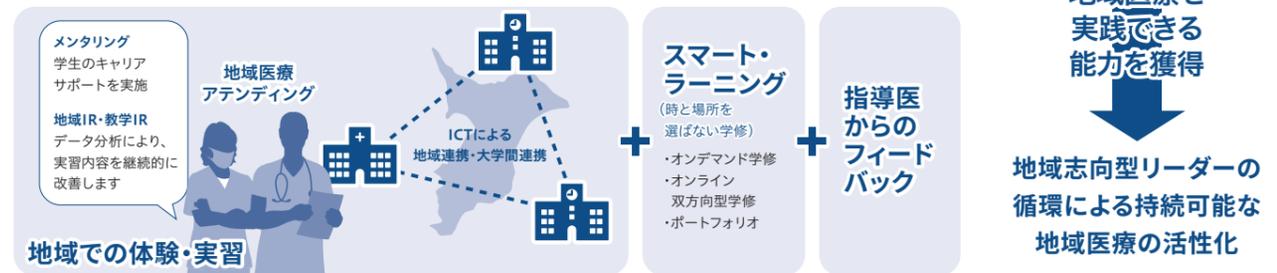
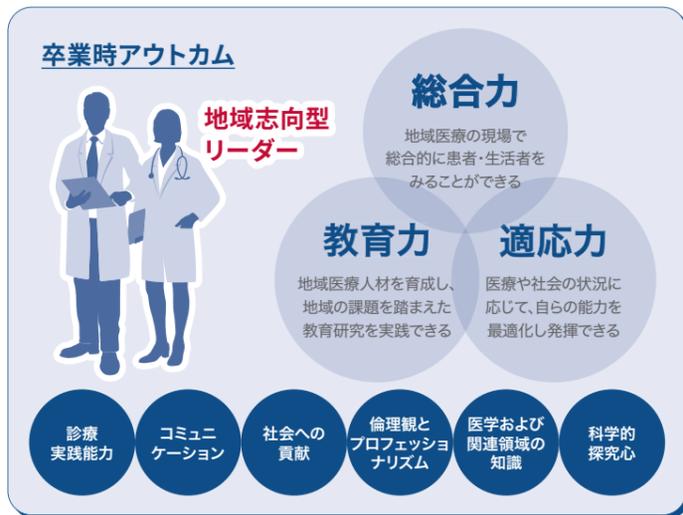


オンデマンドコンテンツはこちら
<https://www.m.chiba-u.ac.jp/dept/c-come/ondemand/>

臨床推論ストラテジー プライマリケアでの うつ病診療 圧迫骨折 緊急避妊 高齢者総合機能評価 行動変容 禁煙 転倒予防 COPD ポリファーマシー 診療の効率と 検査コスト 診療の質向上 EBMの実践 高血圧の診断 診断エラー 老年期の疾患と介護 市中肺炎 せん妄 不眠 プライマリケアにおける 自殺企図への対応 せん妄 高齢者の診療	医療資源 多疾患併存 家族指向型の医療・ケア 患者中心の医療 ロコモティブ・ シンドローム サルコペニア フレイル 脳質異常症 糖尿病 退院支援カンファレンス 地域包括ケア 訪問診療 予防医療 老年期の疾患と介護 発熱 全身倦怠感 食思(欲)不振 体重減少 体重増加 意識障害 失神 めまい けいれん	浮腫 発疹 咳・痰 血痰・咯血 呼吸困難 胸痛 動悸 嚔下困難 腹痛 悪心・嘔吐 吐血 下血 便秘 下痢 黄疸 腹部膨脹・腫痛 リンパ節腫脹 尿量・排尿の異常 尿尿 月経異常 不安・抑うつ 認知機能障害 頭痛 ：
--	---	---

“6年一貫”地域医療学修

地域	地域医療学修
1年	早期地域体験/シミュレーション/サービスラーニング
2年	地域臨床実習/地域IPE(専門職連携教育)
3年	総合診療/救急・災害医療/感染症診療
4年	リーダーシップ教育/医学教育・医療者教育
5年	プロフェッショナリズム
6年	基礎医学・臨床医学・社会医学 医学英語・国際交流 医学研究(基礎研究、臨床研究、疫学研究等)
大学	診療参加型 臨床実習



地域医療への高い情熱と好奇心

キャリア形成をサポート

医師偏在・地域偏在の解決へ

本プログラムの特徴

- 6年一貫地域医療学修で地域医療への高い情熱と好奇心を涵養する
- 総合力、適応力、教育力を醸成し、地域医療を実践できる能力を獲得する
- 豊富な教材ラインナップをさらに充実させ オンデマンド学修を推進する
- 空間をリアルに再現して 地域医療の現場を学ぶ
- 地域で働く“地域医療アテンディング”とともに地域医療を学び キャリアを育む
- 多職種連携能力とリーダーシップ を高める